



# 教えて!! わたしたち うちなー

平和で豊かな「美ら島おきなわ」の実現に向けて、その道のスペシャリストに聞いてみよう！僕らが知っておくべきこと、できることをわかりやすく伝えます。

## （沖繩から世界へ広まった！） 世界中で親しまれる 「空手」の魅力

来年に開催される東京オリンピックで初めて正式種目となったことで、ますます注目を集めている空手。実は沖縄から日本、さらに世界へと広まっていったことを知っていますか？現在、194カ国で行われ、1億3千万人の愛好家がいるといわれる空手は、なぜこれほどまでに広まり、親しまれているのでしょうか？今回はその歴史をひもとき、空手の魅力に迫ります。



**Q** どうやって空手は  
沖縄に広まったの？

古くから沖縄にあった武術は、琉球王国時代、王府に仕える士族たちになじまれていたよ。その後、明治時代になって、元士族である先生たちによって、子どもと体を鍛える空手が学校で教えられるようになったんだ。また、学校で空手を学んだ卒業生が先生になって、沖



**Q** 空手はいつ沖縄で  
誕生したの？

琉球は昔から日本や中国をはじめとした近隣の国々と交易があったので、様々な武術も沖縄に伝わってきたと言われているんだ。そして、古くから沖縄にあった「手」が各国の武術の影響を受けて発達し、いつの頃からか「空手」と言われ、やがて「空手」と呼ばれるようになったんだ。



今日は空手について  
学ぼう

うちなーくちとは違うの？



何にでも  
興味津々の  
「シマ之助」



キレイなものが  
大好きな  
「チュウ子」



備前地の学校に赴任したことも、「一気に広まった理由」と言われているんだよ。

沖縄だけでなく、  
日本や海外へも  
広まったのはなぜ？

今から1000年くらい前、学校の先生であり空手家だった船越義珍(ゆなこし)が、やまびや摩文(まびや)にけんわ(けんわ)な沖繩の空手家たちが本土へ渡り、大学の学生へ伝授したことをきっかけに日本中に広まり始めたんだ。海外へは、沖繩から移民した人々や沖繩の空手家たち、船越らが教えた本土の大学生などが空手を紹介して普及していったよ。また、戦後、沖繩で空手を学び、アメリカへ戻った米兵たちによっても広まったんだ。

今でも世界で空手が  
親しまれているのは  
どうして？  
空手の魅力って何？

空手はただ体を鍛えられるだけでなく、心も一緒に鍛えられることだと思ってるよ。沖繩の空手は、「空手に先手なし」といわれるように守礼の心を大事にしているところが大きな魅力だね。また、空手は力が弱い子供や高齢者でも、自分の体調と体力に合わせて工夫できるから、たくさんの人に親しまれているんだと思ってるよ。

空手をあまり知らない人が、  
空手に触れるには  
どうすればいい？

沖繩では8割くらいの中学校で、体育の授業として空手を取り入れているよ。もし授業ではやらなくても、豊見城市にある「沖繩空手会館」に行けば、誰でもいつでも気軽に空手に触れるよ。中には空手体験教室や、空手で体を鍛えるときに使う道具、空手の歴史がわかる展示などがあるので、気軽に空手を楽しめるよ。もし道場に通ってみたいと思ったら「沖繩空手案内センター」をたずねてみてね。君にぴったりの道場を探してくれるよ。



沖繩空手会館 特別道場

10月25日の「空手の日」に  
行われるイベントを教えてください！

沖繩空手会館の特別道場で奉納演武が行われるよ。また10月27日には、国際通りで空手家による一斉演武が行われるよ。平成28年の演武祭では、なんと3973人も空手家が演武を披露したんだ。迫力ある空手演武をぜひ見に行ってみてね。

空手の日奉納演武  
日時/10月25日(金) 11時~12時  
場所/沖繩空手会館 特別道場  
空手の日記念演武祭  
日時/10月27日(日) 15時30分~17時30分  
場所/国際通り

### 今回のまとめ

1 沖繩で誕生した空手は、沖繩から世界中へ広まっていた。

2 空手の魅力は、守礼の心を大事にし、子供からお年寄りまで誰でも安心して親しめるところ。

3 10月25日の「空手の日」に行われる奉納演武や記念演武を見たり、沖繩空手会館などを利用して、気軽に空手に触れてみよう！

沖繩を発祥の地とする空手の魅力を再発見してみよう！



## ウチナーンチュのみなさまに知って欲しい！首都圏の沖縄まつり



新宿エイサーまつり

### 沖縄まつりの数々

#### ウチナーンチュによるまつり

首都圏の沖縄まつりには、沖縄出身者が多く移り住んだ地域において故郷を思い、始まったものがあります。次の2つはその代表的なものです。

- ・[はいさいFESTA] 来場者数約25万人（令和元年度）  
神奈川県川崎市川崎区で毎年ゴールデンウィークに開催される恒例のまつり。
- ・[鶴見ウチナー祭] 来場者数約7万人（平成30年度）  
関東有数の沖縄タウンがある横浜市鶴見区で、平成28年度から始まったまつり。

#### ウチナーファンによるまつり

沖縄の文化、食、芸能などが大好きな人、ウチナーファンが中心となって始まったまつりも数多くあります。

- ・[沖縄めんそーれフェスタ] 来場者数約8.8万人（令和元年度）  
毎年5月下旬から6月上旬までの10日間、豊島区池袋のサンシャインシティで開催される、サンゴ礁の再生を目指すサンゴプロジェクトをひとつの発端として始まったまつり。
- ・[OKINAWAまつり] 来場者数約14万人（令和元年度）  
毎年5月に、渋谷区の代々木公園を会場として開催されて

おり、沖縄音楽フェスのような盛り上がりを見せるまつり。  
・[新宿エイサーまつり] 来場者数100万人（令和元年度）  
毎年7月に新宿アルタ前の通りを中心として1日限定で開催され、来場者数が100万人を超える、首都圏最大の沖縄まつり。その日は、新宿が沖縄一色になる。

このほか、特に夏場の時期は、各地で大小様々な沖縄まつりが開催されています。



### 沖縄の食

これらの沖縄イベントで大人気の食には、沖縄そば、タコライス、泡盛のような県内でも定番な物のほか、ミミガー、山羊汁、人参しりしり、沖縄おでん、シークワサーハイボールのようなちょっとディープなものまであり、驚くほど多彩なウチナー食が販売されています。



沖縄おでん



シークワサーハイボール

### まとめ

首都圏ではこれだけ多くの方が、沖縄の文化、食、芸能に興味を持っています。このことは、県産品の更なる販路拡大に、大きな可能性が秘められていると言えます。沖縄から首都圏の沖縄まつりをもっと盛り上げていきましょう！

問い合わせ

東京事務所

電話:03-5212-9087 FAX:03-5212-9086



# 沖縄21世紀ビジョン



## 第6回

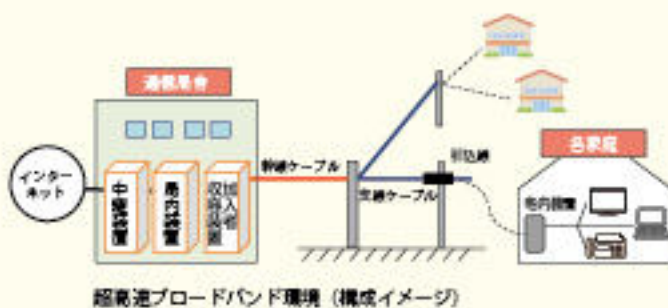
離島や過疎地域等へつながる“光の道”さらに拡大中！  
～海底光ケーブルや陸上部光ファイバ網を整備しています～



沖縄県では、「沖縄21世紀ビジョン」に基づき、離島や辺地・過疎等の条件不利地域においても快適にインターネットを活用できるよう、地域の特性に応じた情報通信基盤の高度化を推進し、地域間の情報格差の是正による自立的・持続的な発展に向け取り組むこととしております。

このため、県では、沖縄振興特別推進交付金を活用して、平成25年度から「離島地区情報通信基盤整備推進事業」を実施し、先島地区及び久米島地区の海底光ケーブルを整備するとともに、平成28年度から「超高速ブロードバンド環境整備促進事業」を実施し、離島及び過疎地域において通信事業者による陸上部の光ファイバ網の整備を支援しております。

条件不利地域の情報通信基盤が整備されることにより、沖縄本島都市部と同様の民間サービスの利活用が可能となります。



また、各家庭向けの光回線サービスの普及により、インターネット速度改善、格安のIP電話やテレビと接続した動画配信サービスの視聴や、離島等の産業振興や定住促進

に繋がる施策として、雇用創出に向けたテレワークの推進・サテライトオフィスの誘致、観光Wi-Fiの導入、テレビ会議システムを使った遠隔授業の実施など、様々な分野においてICTの利活用による取り組みが進められております。



沖縄県内における海底光ケーブル整備の現状

今年度からは新たに「大東地区情報通信基盤整備推進事業」を実施し、大東地区において高度な情報通信環境の形成を図るため、沖縄本島と北大東島を結ぶ海底光ケーブルの整備に着手しました。

これにより、通信事業者による高品質かつ安価な高度情報通信サービスを提供する環境が整い、大東地区の産業振興や定住条件の整備などに貢献することが期待されています。



南大東島への海底光ケーブル敷設 (平成23年)

問い合わせ

総合情報政策課

電話:098-866-2036

FAX: 098-867-2998

広告



# 情報ひろば

2019年10月



## イベント

### 企画展「空手を伝え、広める」

明治から昭和初期に学校で空手を指導した教師たちの企画展を開催します。

- 期間 11月24日(火)  
(水曜日休館)
- 時間 9時～18時
- 会場 沖縄空手会館企画展示室
- 料金 一般310円、  
高大学生210円、  
小中学生・シニア100円
- 問合せ 空手振興課  
☎098-8666-2232

### 上條文穂と波多野泉 現代彫刻展

沖縄で活動する二人の彫刻家の足跡をたどる展覧会。

- 期間 11月4日(月)

11	日	月	火	水	木	金	土
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
12	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31				

### 沖縄空手に関する講演会

琉球王国時代の史料にある空手関連の記録を解説する講演会を開催します。

- 日時 10月9日(水) 14時～16時
- 会場 県庁4階講堂
- 備考 事前申し込みが必要です。
- 問合せ 空手振興課  
☎098-8666-2232

- 時間 9時～18時  
(金・土は20時まで)
- 会場 県立博物館・美術館  
美術館企画ギャラリー
- 料金 一般1,200円、  
高大学生800円、  
小中学生300円
- 問合せ 県立博物館・美術館  
☎098-941-8200(代表)

### 土地月間記念講演会

演題は第1部講演「沖縄県の地価動向」、第2部講演「人口統計と沖縄の人口世帯動向」です。

- 日時 10月10日(木) 13時～17時
- 会場 県庁4階講堂
- 問合せ 公益社団法人沖縄県不動産鑑定士協会  
☎098-8677-6275

### 通職発見フェア開催

- ①中部エリアのお仕事・  
②南部エリアのお仕事

合同就職説明・面接会「通職発見フェア」を開催します。

- 日時 ①10月4日(金) 13時15分～16時30分(受付12時45分) ②10月25日(金) 13時15分～17時(受付12時45分)
- 会場 ①イオンモール沖縄ライカム ②沖縄産業支援センター
- 対象者 すべての求職者
- 問合せ 通職発見プロジェクト事務局  
☎098-8660-8900

### 沖縄らしい景観まちなみづくりにシンポジウム

有識者による基調講演及びパネルディスカッションを実施します。

- 日時 10月24日(木) 14時～17時
- 会場 県立博物館・美術館
- 備考 事前申し込みが必要です。

- 問合せ 都市計画・モノレール課  
☎098-8666-2408

### 第42回沖縄県土芸公开展

- 期間 11月1日(金)～11月4日(月・祝)
- 時間 10時～18時
- 会場 県立博物館・美術館県民ギャラリー
- 料金 無料
- 問合せ ものづくり振興課  
☎098-8666-2337

### おきなわ国際協力・交流フェスティバル

- 日時 11月2日(土) 10時～17時 11月3日(日) 10時～16時
- 会場 JICA沖縄センター
- 問合せ JICA沖縄センター 市民参加協力課  
☎098-876-6000

### 演劇公演「伊弉銀勇物語」

- 日時 ①11月4日(月・祝) 13時開演、17時開演 ②令和2年1月19日(日) 11時開演、16時開演
- 会場 ①国立劇場おきなわ大劇場 ②宜野座村文化センター
- 料金 無料
- 問合せ アイランドプロジェクト  
☎090-1941-0598





## 沖縄県産業教育フェア

専門学校・特別支援学校で学ぶ生徒の学習の成果を展示、発表、販売等します。

●日時 11月15日(金)・11月16日(土) 10時～16時

●会場 県立武道館

●問合せ 県教育委員会

☎098-866-2715

## 試験

### 砂利採取業務主任者試験

●試験日時 11月8日(金)10時～12時

●試験会場 県本庁舎、宮古合同庁舎及び八重山合同庁舎の各会議室

●願書受付期間 10月18日(金)

●願書配布場所 産業政策課、宮古事務所総務課及び八重山事務所総務課

●願書提出場所 産業政策課

●問合せ 産業政策課

☎098-866-2330

## 募集

### 貸与奨学生の募集(留学)

●対象者 我が国の大学若しくは大学院に相当する国外の教育機関等に在学する。

●募集期間 10月15日(火)

●問合せ 沖縄県国際交流・人材育成財団

☎098-942-9213

### 貸与奨学生の募集(追加)

●対象者 国内の大学、大学院、専修学校(専門課程)の在学学生。

●募集期間 10月15日(火)

●問合せ 沖縄県国際交流・人材育成財団

☎098-942-9213

### 貸与奨学生の募集(予約)

●対象者 令和2年3月に高等学校等を卒業予定かつ令和2年4月国内大学へ進学希望者。

●募集期間 10月15日(火)

●問合せ 沖縄県国際交流・人材育成財団

☎098-942-9213

### P&R定期駐車利用者募集

ゆいレールの新しい駅、てだこ浦西駅の隣にパークアンドライド駐車場がオープンしました。現在、定期駐車の利用者を募集しています。料金は、利用方法に応じて1ヶ月、3,500円、4,200円、5,000円の3種類となっています。

●問合せ 指定管理者

(株)沖縄ダイケン

☎098-870-5811

### フクギの日フォトコンテスト

県では2月9日のフクギの日にちなみ、「第6回福を呼ぶフクギの日」デジタルフォトコンテストを実施します。県内の「フクギ」を題材とし、親しみが

感じられ、その価値について再認識を促す作品を、県民のみならずから募集します。

●募集期間 11月29日(金)

●問合せ 環境再生課

☎098-866-2064

## お知らせ

### 不動産に関する無料相談会

●日時 10月8日(火)10時～16時

●会場 県庁1階県民ホール

●内容 不動産に関する無料相談会、土地に関する法律問題、土地税制、不動産鑑定士協会

●問合せ 公益社団法人沖縄県不動産鑑定士協会

☎098-867-6275

### パスポート窓口が増えます

10月1日から、パスポートの手続きがこれまでの38市町村に加え、豊見城市役所でもできるようになります。窓口のある市町村にお住まいの方は、原則として市町村役場での手続きとなります。窓口のない那覇市、糸満市にお住まいの方は、県旅券センターでの手続きとなります。

●問合せ 県旅券センター

☎098-866-2775

### 全国家計構造調査

10月から11月までの2ヶ月間「2019年全国家計構造調査」を実施しま

す。この調査結果は、年金制度や社会保障政策等の貴重な基礎資料となります。「調査員証」を携帯した調査員がお宅に伺いましたら、「ご協力よろしく」お願いします。

●問合せ 統計課

☎098-866-2050

### 土地月間

10月は土地月間、10月1日は「土地の日」です。県では、県民の限られた資源である土地を有効に活用するため、適正な土地の利用を広く呼びかけています。土地取引の届出、開発行為に関するお問合せは土地対策課まで。



●問合せ：土地対策課  
☎098-866-2040

### 高圧ガス保安推進月間

10月は高圧ガス保安推進月間です。高圧ガス事業者や消費者の保安意識の向上や事故を未然に防ぐことを目的に、防災訓練や啓発活動を実施します。県民の皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



●問合せ：産業政策課  
☎098-866-2330



# 第43回 沖縄の産業まつり

「うちなーの 未来をつくる 県産品」

沖縄の産業まつりは、今年で43回目を迎えます。県内最大の産業イベントとして広く県民に親しまれており、昨年度の入場者数は26万人を超えました。

生産者の生産意欲の高揚と県民の県産品に対する意識の啓発を図る場となっており、沖縄県の産業振興に大きく貢献しています。

今年の沖縄の産業まつりは、「うちなーの 未来をつくる 県産品」をテーマに、沖縄県推奨優良県産品展や沖縄県発明くふう展、県産品展示即売会など多彩な内容で開催されます。

県産品の魅力や優れた企業の取組に触れることにより、県産品愛用が更に促進されることを期待し、多くの皆さまのご来場をお待ちしております。



日時：10月25日(金)～10月27日(日)

屋内展：午前10時～午後7時

屋外展：午前10時～午後8時

場所：奥武山公園・沖縄県立武道館



### ○沖縄県推奨優良県産品展

県産品の品質向上や需要拡大等の販路開拓を目的に設立された「沖縄県優良県産品推奨制度」で推奨されている商品を数多く紹介しています。



### ○県産品展示即売会

県産品展示即売会は、泡盛、食品・飲料、健康食品、工芸などいくつかの会場で、開催されています。



### ○その他イベント

オリオンピアガーデンや農林産業展など、県産品の魅力が詰まったイベントを開催しています。詳しくは事務局へお問い合わせください。



問い合わせ

【実行委員会事務局】

(公社)沖縄県工業連合会  
電話：098-859-6191

【共催】

ものづくり振興課  
電話：098-866-2337





# ★わった～町の★ イチバン星

沖縄県民でも意外と知らない、各市町村の自慢の「日本一」や「沖縄一」など、わが町の「一番」を紹介します。

成長力日本一

**豊見城市**

Tomigusuku City

VOL  
6

全国都市成長力  
全国1位の  
発展目覚ましい街

豊見城市は琉球が南山、中山、北山に分かれていた三山時代（13～15世紀）に南山王が「とよみ城（アスク）」を築いた名残で時代と共に「とみぐすく」と呼び方が変わり、近年では全国都市成長力全国1位（3年連続）に選定されています。

鏡波川と田場川の合流地点に広がる瀧湖は、市街地にも関わらずマングローブが群生し絶滅危惧種のクロツラヘラサギなどが生息する希少な地域としてラムサール条約登録湿地に登録されているほか、豊崎美らSUNビーチで開催される「豊見城ハリー大会」は約600年の時を経て復活した伝統行事で、ハリー発祥の地としても知られています。

また、2020年に完成予定のショッピングセンターに併設して最新の映像表現と空間演出を駆使した新しい形のエンターテインメント水族館「DMMかりゆし水族館」がオープン予定と、ベッドタウンとしてのアクセスと利便性の良さも手伝い、今後ますますの発展に期待が寄せられています。



南イタリアやギリシャを連想させる瀬長島ウミカジテラスは、真っ白な佇まいが青い空に美しく映えドライブ、デートコースとしても人気。



ウージ染め作業

麻や絹、木綿の布を染め、タペストリーやショールなどの染め製品を生み出しています。



沖縄空手会館  
沖縄発祥の「伝統空手」を独自の文化遺産として保存・継承・発展させ空手の真髄を学ぶ拠点です。

## 豊見城市のオススメスポット



### ていぐま館

沖縄方言で「手作業・手技」を表すていぐま。施設内は体験・見学ができて作品が購入できるスペースがある他、特産品のウージ染め体験が出来ます。

☎098-856-8766  
住所／豊見城市字豊崎1-1162  
道の駅豊崎敷地内  
営業／9:00～18:00  
無休

## 豊見城市の特産品



ウージ染め

サトウキビの葉と糖を煮出した染料で染める「ウージ染め」は、緑と黄を基調にした色彩とうす桃色が織りなす格調高い染織物です。



# 美ら島沖縄

## 読者 プレゼント

アンケートに答えて  
県産品を当てよう!

### アンケート

- Q1 今号をどこで手に入れましたか。または何でご覧になりましたか?
- Q2 今号の「美ら島沖縄」で面白かったページは何ですか?  
またその理由は?
- Q3 今号の「美ら島沖縄」で役立ったページは?
- Q4 「美ら島沖縄」で取り上げてほしい内容は何かですか?
- Q5 「美ら島沖縄」に関する率直なご意見、ご感想があればお聞かせください。

応募締切: 2019年10月31日(木)必着

美ら島沖縄・うまんちゅひろばのアンケートにお答えいただいた方から  
抽選で、毎月10名様に県産品をプレゼント!

### 今月のプレゼント



#### 豊見城市のオススメセット

県産マンゴーをサブレで包んだ「マンブー」と黒麹菌を使用した「黒あまざけ」。特産品のウジ染め織りのコースターの3点セットを10名様に。

10  
名様

商品に関する  
問い合わせ

JAおきなわ食菜館「菜々色畑」/  
TEL:098-850-8760

応募方法

①上記アンケートへの回答 ②郵便番号 ③住所 ④氏名 ⑤年齢  
⑥電話番号を必ずお書きのうえ、下記の宛先までご応募ください。

宛先

ハガキ/〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2 広報課あて  
FAX/098-866-2467  
電子メール/kouhou@pref.okinawa.lg.jp

※「10月号プレゼント係」と明記ください。  
抽選の上、プレゼントを差し上げます。

■プレゼントの発送をもって発表と代えさせていただきます。  
■個人情報はプレゼントの発送のみの情報として使用します。

### 広報課から 10月のお知らせ

うまんちゅ  
ひろば

県政広報テレビ番組  
「うまんちゅひろば」  
毎週土曜日・日曜日

- 琉球朝日放送 (QAB) ± 15:55~16:00
- 琉球放送 (RBC) 日 16:54~16:59

- 10月 5日・6日/県文化観光戦略推進事業
- 10月 12日・13日/里親支援の取組
- 10月 19日・20日/基幹バス運行開始
- 10月 26日・27日/世界のウチナーンチュの日

ラジオ  
県民室

県政広報ラジオ番組  
「ラジオ県民室」

#### 毎週月曜日～金曜日

- ラジオ沖縄(86.4kHz) 11:50 ~ 11:55
- RBCラジオ(73.8kHz) 11:55 ~ 12:00
- FM 沖縄(87.3MHz) 12:55 ~ 13:00

#### 自治体広報紙配信「マチイロ」

自治体広報紙配信スマートフォン用アプリ「マチイロ」に「美ら島沖縄」を掲載しています。「マチイロ」サイト(外部サイトリンク)から専用アプリをダウンロードしてください。



県政  
出前講座

#### 県政出前講座実施中!

現在、110テーマの講座を提供中! 県の職員が講師として出向きます。詳しくはホームページをご覧ください。

#### ホームページバナー 広告募集中!

バナー広告を募集中です。  
詳しくはホームページをご覧ください。

広報課 〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2 TEL.098-866-2020 FAX.098-866-2467 E-mail: kouhou@pref.okinawa.lg.jp

### 読者の声

- 今月号の表紙が目が釘付けになりました。構図といい、色彩といい、素晴らしいものです。(那覇市)
- 「ゆいレール延長」10月からの延伸開催が楽しみです。波島の海岸沿いに増設(西原町)
- 新たに延長する駅の紹介があり、とても分かりやすかった。パークアンドライド駐車場は活用したい。(浦添市)

- 駅舎の完成予想図や地下トンネル、航空写真による各駅的位置など、ワクワクする校正になっていて興味深い記事だった。(那覇市)
- 「必要な水道のこと」安心安全はこうやって作られていると興味深かったです。(那覇市)
- 水道の大切さがよく分かりました。(那覇市)
- 「わたた〜町のイチバン/星」座間味のさんごゆんたく館に昨年行って、とても興味深かったことを

- 思い出しました。その時は阿嘉島のみで座間味島まで行けなかったのが、今度こそと思っております。(那覇市)
- 新しくオープンしたグルメショップや県産品ショップや工場、農家さんを紹介してほしい。(竹富町)
- 地産地消のため進んで県産品を購入しています。県の広報誌なので県産品ミニ紹介コーナーをとりあげて欲しいです。(那覇市)